

## 【議案第1号】

### 平成30年度那覇市市制100周年記念事業実行委員会事業報告

平成30年度那覇市市制100周年記念事業実行委員会事業は、設立総会と第1回実行委員会を下記のとおり開催しました。

#### 1 設立総会 平成31年3月20日(水)

那覇市市制100周年記念事業基本構想について(報告)

議案第1号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会の設立について(承認)

議案第2号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会規約(承認)

#### 2 第1回実行委員会 平成31年3月20日(水)

議案第1号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会役員を選任について(承認)

議案第2号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会平成30年度収支予算(承認)

議案第3号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会平成30年度事業計画(承認)

議案第4号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会平成31年度収支予算(承認)

議案第5号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会平成31年度事業計画(承認)

議案第6号 那覇市市制100周年記念事業実行委員会部会への付託及び委任事項(承認)

那覇市市制100周年記念実行委員会参与の選任について

那覇市市制100周年記念事業実行委員会事務局規程

## 那覇市市制100周年記念事業実行委員会 平成30年度収支決算報告

収入総額	75,000円
支出総額	45,000円
差引次年度繰越額	30,000円

## 収入の部

単位：円

科目	当初予算	予算現額	収入済額	未収入額	説明
01 負担金及び補助金	75,000	75,000	75,000	0	
01 市負担金	75,000	75,000	75,000	0	那覇市からの負担金
05 繰越金	0	0	0	0	
05 前年度繰越金	0	0	0	0	
合計	75,000	75,000	75,000	0	

## 支出の部

単位：円

科目	当初予算	予算現額	支出済額	不用額	説明
01 事務経費	75,000	75,000	45,000	30,000	
08 報償費	75,000	75,000	45,000	30,000	実行委員会設立総会兼第1回委員会委員謝礼金 (内訳は下記のとおり)
11 需用費	0	0	0	0	
02 記念事業費	0	0	0	0	
19 負担金、補助金	0	0	0	0	
合計	75,000	75,000	45,000	30,000	

## 01事務経費 08 報償費 内訳

- ・平成30年度は、平成31年3月20日に設立総会、第1回実行委員会の1回のみの開催。
- ・実行委員会29名中 出席者23名（うち市長・両副市長3名は、謝礼金支払い対象外）

	謝礼金 (円)	受領者数 (名)	総額 (円)	内源泉徴収 額 (円)	備考
委員出席	3,000	13	39,000	1,300	出席委員16名（うち3名が謝金受領辞退）
代理出席	3,000	2	6,000	0	代理出席4名（うち2名が謝金受領辞退）
計			45,000		

令和元年 7 月 31 日

那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会


会長 城間 幹子 殿

那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 監事

井口千秋税理士事務所所長

井口 千秋 

那覇市会計管理者

上原 はつみ 

### 平成 30 年度監査結果について

平成 30 年度那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会の会計について、令和元年 7 月 31 日に実施した監査結果を那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会規約第 5 条の規定に基づき下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 監査の概要

##### (1) 監査の対象

平成 30 年度那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会収支決算書

##### (2) 監査期日

令和元年 7 月 31 日

##### (3) 監査の内容

① 決算計数は正確であるか。

② 予算の執行は、その目的に沿って効率的かつ効果的に執行されているか。

③ 経理事務の処理が適切に行われているか。

などを主眼として、決算書、関係諸帳票及び証拠書類等を照査するとともに、関係者からの説明を聴取し、審査を行った。

#### 2 監査の結果

平成 30 年度収支決算書の計数と事務局所管の証拠書類等を照合監査した結果、決算計数は正確であると認められた。

那覇市市制100周年記念事業実行委員会 令和元年度8月補正予算（案）

〔令和元年度8月補正予算〕

収入の部		単位：千円	
科目	予算額	摘要	
1 負担金及び補助金	829		
1 市負担金	829	那覇市負担金	
2 繰越金	30	平成30年度からの繰越	
合計	859		

〔平成31年度当初予算〕

収入の部		単位：千円	
科目	予算額	摘要	
1 負担金及び補助金	829		
1 市負担金	829	那覇市負担金	
合計	829		

支出の部		単位：千円	
科目	予算額	摘要	
1 事務経費	859		
1 報償費	715	謝礼金 585	
2 需用費	144	賞金（ロゴ等選定） 130	
		消耗品費 94	
		食糧費 20	
合計	859	印刷製本費 30	

支出の部		単位：千円	
科目	予算額	摘要	
1 事務経費	829		
1 報償費	715	謝礼金 585	
2 需用費	114	賞金（ロゴ等選定） 130	
		消耗品費 94	
		食糧費 20	
合計	829		

※ 平成31年度の繰越金は、ロゴマーク・キャッチフレーズの広報のためのチラシ又はポスター等の作成を予定

那覇市市制100周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズの審査選考結果

1 審査結果

ロゴマーク・キャッチフレーズについて以下のとおり、選考した。

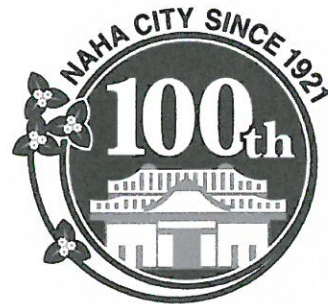
(1) ロゴマーク

カラー



那覇市市制100周年

モノクロ



那覇市市制100周年

応募者：なかもと なおこ 仲本 直子さん（沖縄県那覇市）

作品説明：那覇の歴史と文化の象徴として「首里城」をモチーフに構成しました。また、時代、世代、心をつながり、ロゴを囲む円で、那覇市の市花であるブーゲンビリアで笑顔が溢れる明るいまちを表しています。

(2) キャッチフレーズ

つなぐ むすぶ ひらく 那覇市制100周年

応募者：いけなが かずひろ 池永 一広さん（大阪府高槻市）

作品説明：市制100周年の慶賀を迎え、時代、世代、市民の歴史と文化を過去から今につなぎ、平和と自治を愛する心を市民が一丸となつてむすび、県都として、さらに世界に開かれた都市として、未来に大きく羽ばたかんとする那覇市の市制100周年のキャッチフレーズをわかりやすく、親しみやすく表現しました。

令和元年（2019年）9月那覇市議会定例会にて、那覇市市制100周年記念事業基金条例の制定及び那覇市ふるさとづくり寄附金条例の一部改正を予定しています。

1 那覇市市制100周年記念事業基金条例の制定について

那覇市市制100周年記念事業に対する寄附金や協賛金などを積み立てるための基金を設置します。

2 那覇市ふるさとづくり寄附金条例の一部改正について

那覇市ふるさとづくり寄附金条例に基づく寄附金（ふるさと納税制度による寄附金）について、那覇市市制100周年記念事業の財源として指定することを可能とします。

那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会各部会進ちょく状況について

1 広報・PR イベント部会

会 議	会 議 概 要
第 1 回 (H31 年 4 月 24 日)	事務局提案の那覇市市制 100 周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズ募集のための募集要項、方法、審査要領の素案について審議・承認
第 2 回 (R 1 年 7 月 8 日)	那覇市市制 100 周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズ本審査を行い、ロゴマーク・キャッチフレーズ各 1 点を選考。

⇒ 第 3 回の部会で、ロゴマーク・キャッチフレーズの活用や記念グッズなどについて提案及び審議

2 提案事業部会

会 議	会 議 概 要
第 1 回 (R 1 年 7 月 11 日)	事務局提案の那覇市市制 100 周年記念実行委員会提案事業の募集及び審査方法等に対する意見聴取

⇒ 第 2 回の部会で提案事業の募集に関する素案提案及び審議

3 記念事業部会

会 議	会 議 概 要
第 1 回 (R 1 年 6 月 4 日)	これまでの本市の市制周年事業の報告及び那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会記念事業の企画・方向性について意見聴取

⇒ 第 2 回の部会でのより具体的な素案を提案及び審議

(参考) 各部会の付託・委任事項

名称	付託事項・委任事項
記念事業 部会	1 特別事業の企画及び実施に関すること。 2 他の部会に属さない事項に関すること。
提案事業 部会	1 提案事業、冠事業及び連携事業の募集並びに審査に関すること。 2 その他市民活動に関すること。
広報・PR イベント部会	1 ロゴマーク・キャッチフレーズの募集及び審査に関すること。 2 記念グッズの作成に関すること。 3 協賛金、寄附金の募集に関すること。 4 その他広報・宣伝に関すること。

那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会推進本部進ちょく状況について

1 広報式典部会

会 議	会 議 概 要
第1回市制100周年 記念映像・記念誌制 作委員会 (H31年3月12日)	100周年記念映像・記念誌制作業務委託選定方針の決定、記念映像業務委託に係る実施要領、業務委託仕様書、審査評価要領の素案について審議・承認
第2回市制100周年 記念映像・記念誌制 作委員会 (R1年5月28日)	100周年記念映像のプロポーザル審査を行い、3社からの提案のうち、株式会社RBCビジョンが選定された。
第3回市制100周年 記念映像・記念誌制 作委員会 (R1年8月2日)	100周年記念誌業務委託に係る実施要領、業務委託仕様書、審査評価要領の素案について審議・承認

2 なはみらい部会、文化・スポーツ・にぎわい部会  
部会の実施なし

3 その他

那覇市市制 100 周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズの事前選考を推進本部を構成する所管課の職員 11 名（女性 7 名 男性 4 名/ 主査級 5 名 主事級 6 名）

(参考) 推進本部各部会の所管事項

部会の名称	構成部署	所掌事項
広報・式典部会	秘書広報課、 総務課 その他関係部署	記念誌出版、映像に関すること 記念式典に関すること その他広報に関すること
なはみらい部会	生涯学習課、学校教育課 平和交流・男女参画課、こども政策課、 こども教育保育課、その他関係部署	国際交流、こども関連イベント等の 企画、実施に関すること
文化・スポーツ・ にぎわい部会	文化振興課、市民スポーツ課 観光課、なはまち振興課 その他関係部署	文化、芸術、スポーツ等その他イベ ントの企画、実施に関すること



第1回実行委員会の委員意見への対応状況について

ご意見1) これまでの市制施行周年記念ではどのようなことをやってきたのか。

これまで、以下のような市制施行の周年事業を実施している。

- (1) 記念式典（表彰式典）
  - ・那覇市市制施行記念式典（市政・特別功労者表彰）
- (2) フェスティバル（祭り）
  - ・NAHA シーサイドフェスティバル、（70周年記念事業：実行委員会事業）
  - ・海王丸入港フェスティバル（70周年記念事業）
  - ・なは青年祭（80周年記念事業）
- (3) 講演会・セミナー等
  - ・秋山豊寛宇宙特派員特別講演（70周年記念事業）
  - ・筑紫哲也へいわ・トーク・ライブ（70周年記念事業）
  - ・ゴルバチョフ氏記念講演会（80周年記念事業）
  - ・シンポジウム～ゲルニカによせて～（95周年記念事業）
- (4) 文化・歴史イベント（文化芸能、コンサート、絵画・写真・美術展）
  - ・那覇市歴史博物館による市制〇〇周年記念特別展・企画展
  - ・ヨーロッパ・アメリカ版画展（70周年記念事業）
  - ・こども議会（70周年記念事業）
  - ・アジア現代美術展（70周年記念事業）
  - ・ミュージカル大航海公演（70周年記念事業）
  - ・バレエ「ジゼル」公演（70周年記念事業）
  - ・市民芸能祭あけもどろまつり（70周年記念事業：実行委員会事業）
- (5) 国際交流イベント（姉妹都市関係等）
  - ・姉妹都市サミット（70周年記念事業）
  - ・東南アジアフェア（70周年記念事業：実行委員会事業）
  - ・中国・沖縄国際交流武術大会（70周年記念事業）
- (6) スポーツイベント
  - ・日ソ対抗バレーボール試合（70周年記念事業）
  - ・那覇市民大運動会（70周年記念事業）
- (7) 冠事業・その他
  - ・パレットくもじグランドオープン（70周年記念事業）
  - ・姉妹都市・友好都市の公衆電話設置（70周年記念事業）
  - ・NHKのど自慢の那覇市開催（70周年、90周年記念事業）

- ・那覇市記念切手の発行（40周年、50周年）

## ご意見2) 2021年（令和3年）に開催される大きなイベント等の情報

令和3年（2021年）に周年、節目を迎える本市や関連するイベント等は以下のとおりです。（現時点）

### 【那覇市】

- ・（仮称）新文化芸術発信拠点施設 完成・供用開始
- ・第50回那覇大綱挽（10月10日）
- ・ハワイ州ホノルル市との姉妹提携60周年（1月10日）
- ・中国福州市友好都市提携40周年（5月20日）
- ・川崎市友好都市提携25周年（5月20日）

### 【関連】

- ・パレットくもじ30周年（4月19日）
- ・第7回 世界のウチナーンチュ大会開催（10月頃）

### 【国内、社会的事象】

- ・東日本大震災から10年（3月11日）
- ・アメリカ同時多発テロから20年（9月11日）
- ・10・10空襲から77年
- ・真珠湾攻撃から80年（12月8日）

ご意見3) これまでの那覇市の100年を振り返って、どういう歴史や経済の発展があったか。ビジュアルの記録などを事務局で探してもらって、WEBで公開したり、100年写真展をやったらイメージし易いと思う。

本市100年の歴史については、市の各種刊行物等を参考に作成をしているところです。ビジュアルの記録や写真展などの開催については、今後検討していく予定です。本日は、記念映像の受託事業者の株式会社RBCビジョンが提案時に制作した記念映像のイメージ映像のほか、写真や映像をご覧くださいます（約3分）。

## 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 名簿

(令和元年 8 月 26 日現在)

	役職	団体名・肩書等	氏名	
1	会長	那覇市長	城間 幹子	
2	副会長	那覇市議会 議長	久高 友弘	前副会長:翁長 俊英
3	副会長	那覇市 副市長	久高 將光	
4	副会長	那覇市 副市長	知念 覚	
5	副会長	那覇商工会議所 会頭	石嶺 伝一郎	
6	委員	沖縄県経営者協会 会長	金城 克也	
7	委員	沖縄県中小企業家同友会 代表理事	喜納 朝勝	
8	委員	沖縄県酒造組合 会長	佐久本 学	
9	委員	那覇市観光協会 会長	佐久本 武	
10	委員	沖縄観光コンベンションビューロー 会長	下地 芳郎	前委員:平良 朝敬
11	委員	那覇市自治会長会連合会 会長	前原 信達	
12	委員	那覇市協働によるまちづくり推進協議会 会長	銘苺 春雄	
13	委員	那覇市社会福祉協議会 会長	新本 博司	
14	委員	那覇市民生委員児童委員連合会 会長	新城 ヒロ子	
15	委員	那覇市身体障害者福祉協会 会長	高嶺 豊	
16	委員	那覇市医師会 会長	山城 千秋	
17	委員	那覇市 PTA 連合会 会長	知名 定徳	前委員:伊禮 靖
18	委員	那覇市青少年健全育成市民会議 会長	大城 明美	
19	委員	那覇市婦人連合会 会長	赤嶺 恵子	
20	委員	那覇市文化協会 会長	崎山 律子	前委員:西原 篤一
21	委員	那覇市体育協会 会長	平良 悟	
22	委員	沖縄県建設業協会那覇支部 支部長	長山 宏	
23	委員	沖縄県造園建設業協会 会長	下地 浩之	
24	委員	沖縄県建築士会 会長	西里 幸二	
25	委員	市民	饒波 正博	
26	委員	市民	知念 忠彦	
27	委員	市民	添石 幸伸	
28	監事	井口税理士事務所 所長	井口 千秋	
29	監事	那覇市 会計管理者	上原 はつみ	

参与	那覇市議会 副議長	桑江 豊	前参与:金城 眞徳
参与	那覇市議会 議会運営委員会委員長	粟國 彰	前参与:桑江 豊

## 那覇市市制 100 周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズ応募状況データ

## (1) 応募状況

募集期間：平成 31 年 4 月 26 日（金）～令和元年 6 月 14 日（金）

	ロゴマーク	キャッチフレーズ
応募作品数	259点	534点
応募者数	167名	280名

## (2) 応募者データ

## ① 年代別

ロゴマーク			キャッチフレーズ		
年代	人数（名）	割合	年代	人数（名）	割合
10代	15	9%	10代	55	20%
20代	28	17%	20代	13	5%
30代	30	18%	30代	31	11%
40代	25	15%	40代	44	16%
50代	21	13%	50代	36	13%
60代	26	16%	60代	60	21%
70代	17	10%	70代	32	11%
80代	4	2%	80代	2	1%
未記入	1	1%	未記入	7	3%
合計	167	100%	合計	280	100%

	ロゴマーク	キャッチフレーズ
最年少応募者	11歳	15歳
最年長応募者	83歳	81歳
応募者平均年齢	44.8歳	46.1歳

## ② 応募点数別

応募点数	人数（名）	
	ロゴマーク	キャッチフレーズ
1点	120	184
2点	46	59
3点	27	45
4点	36	36
5点	30	210
合計	259	534
1人あたり平均応募数	1.6点	1.9点

③ 都道府県別

都道府県名		人数(名)	
		ロゴマーク	キャッチフレーズ
沖縄県		38	77
(うち那覇市)		(22)	(20)
東北地方	北海道	3	6
	青森県	0	1
	岩手県	2	3
	宮城県	1	3
	秋田県	0	3
	山形県	3	2
	福島県	0	2
	茨城県	2	3
関東地方	栃木県	1	5
	群馬県	1	2
	埼玉県	6	11
	千葉県	3	13
	東京都	16	28
	神奈川県	13	19
	新潟県	3	8
	富山県	1	3
中部地方	石川県	0	0
	福井県	1	1
	山梨県	0	0
	長野県	1	3
	岐阜県	3	4
	静岡県	3	3
	愛知県	14	8
	三重県	1	2
	滋賀県	1	4
	京都府	7	5
近畿地方	大阪府	8	16
	兵庫県	3	7
	奈良県	0	3
	和歌山県	1	2
	鳥取県	0	1
	島根県	0	0
	岡山県	7	4
	広島県	4	6
中国地方	山口県	0	0
	徳島県	0	0
	香川県	2	2
	愛媛県	1	2
	高知県	0	1
九州地方	福岡県	2	8
	佐賀県	1	0
	長崎県	4	1
	熊本県	3	2
	大分県	1	3
	宮崎県	3	0
	鹿児島県	3	2
	未記入	-	1
合計		167	280

件名	那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会設立総会及び第 1 回実行委員会
開催日時	平成 31 年 3 月 20 日 (水) 14 : 00~15 : 00
場所	那覇市役所本庁舎 12F 第 1 研修室 A・B
出席状況	<p>【構成員】 29 名中 23 名出席</p> <p>会 長 ○那覇市長 城間幹子</p> <p>副会長 -那覇市議会議長 翁長俊英</p> <p>○那覇市副市長 久高將光</p> <p>○那覇市副市長 知念覚</p> <p>-那覇商工会議所会頭 石嶺伝一郎</p> <p>委 員 -沖縄県経営者協会会長 金城克也</p> <p>○沖縄県中小企業家同友会代表理事 喜納朝勝</p> <p>○沖縄県酒造組合会長 佐久本学</p> <p>○那覇市観光協会会長 佐久本武</p> <p>△沖縄観光コンベンションビューロー会長 平良朝敬</p> <p>○那覇市自治会長会連合会会長 前原信達</p> <p>○那覇市協働によるまちづくり推進協議会会長 銘苅春雄</p> <p>△那覇市社会福祉協議会会長 新本博司</p> <p>-那覇市民生委員児童委員連合会会長 新城ヒロ子</p> <p>○那覇市身体障害者福祉協会会長 高嶺豊</p> <p>△那覇市医師会会長 山城千秋</p> <p>○那覇市 PTA 連合会会長 伊禮靖</p> <p>○那覇市青少年健全育成市民会議会長 大城明美</p> <p>○那覇市婦人連合会会長 赤嶺恵子</p> <p>○那覇市文化協会会長 西原篤一</p> <p>○那覇市体育協会会長 平良悟</p> <p>○沖縄県建設業協会那覇支部支部長 長山宏</p> <p>○沖縄県造園建設業協会会長 下地浩之</p> <p>△沖縄県建築士会会長 西里幸二、</p> <p>○市民 饒波正博</p> <p>○市民 知念忠彦</p> <p>○市民 添石幸伸</p> <p>監 事 -井口税理士事務所所長 井口千秋</p> <p>-那覇市会計管理者 上原はつみ</p> <p>【関係者】</p> <p>参 与 ○那覇市議会議副議長 金城眞徳</p> <p>○那覇市議会議会運営委員会委員長 桑江豊</p>

<次 第>

●設立総会

- 1 市長あいさつ
- 2 那覇市市制 100 周年記念事業基本構想について
- 3 開 会
- 4 議事  
議案第 1 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会の設立について  
議案第 2 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会規約
- 5 閉 会

●第 1 回実行委員会

- 1 開会
- 2 議事  
議案第 1 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会役員の選任について  
議案第 2 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 平成 30 年度収支予算  
議案第 3 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 平成 30 年度事業計画  
議案第 4 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 平成 31 年度収支予算  
議案第 5 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 平成 31 年度事業計画  
議案第 6 号 那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会 部会への付託及び委任事項
- 3 その他
  - ・那覇市市制 100 周年記念実行委員会参与の選任について
  - ・那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会事務局規程（案）
- 4 意見交換
- 5 閉会

<議事概要>

凡例：①会長 ②委員 ③事務局

●設立総会

久高那覇市副市長が仮議長となり会を進行。

【議案 1】

- ③（資料を用いて説明。）
- ②（一同、異議なし。）

議案第 1 号は承認され、「那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会」が正式に発足。

【議案 2】

- ③（資料を用いて説明。）

②（一同、拍手で承認。）

議案第 2 号は承認され、承認された本会規約第 4 条第 3 項により、会長に那覇市長が就任し、会を進行。規約第 4 条第 4 項により、副会長に那覇市議会議長及び那覇市副市長が就任。規約第 4 条第 6 項の委員については、会長が、資料の名簿一覧うち、井口税理士及び上原那覇市会計管理者以外の方々を委員として委嘱した。

●第 1 回実行委員会

【議案 1】

③（資料を用いて説明。）

① 規約第 4 条第 4 項の副会長のうち、会長が実行委員会の同意を得て選任する副会長として、那覇商工会議所の石嶺会頭を、同じく第 5 項の監事については、税理士の井口様、那覇市の上原会計管理者を提案したい。

②（一同、異議なし。拍手で承認。）

議案第 1 号は承認され、会長が実行委員会の同意を得て選任する副会長に、那覇商工会議所の石嶺会頭が就任。監事として、井口税理士及び上原那覇市会計管理者を会長が委嘱した。

【議案 2～5】

③（資料を用いて説明。）

②（一同、拍手で承認。）

【議案 6】

③（資料を用いて説明。）

②（一同、拍手で承認。）

【その他】

・那覇市市制 100 周年記念実行委員会参与の選任について

① 規約第 7 条で、実行委員会に参与を置くことができることとなっている。那覇市と那覇市議会は車の両輪のようなものであり、同市議会にも積極的にご参画いただきたいとの観点から、参与として、同市議会の金城副議長と桑江議会運営委員会委員長を選任する。

・那覇市市制 100 周年記念事業実行委員会事務局規程（案）

① 本会の事務局は、那覇市企画財務部としている。資料に事務局規程（案）を添付しているので、後ほどご確認いただきたい。

【意見交換】

① ざっくばらんにご意見をいただきたい。

② これまでの市制施行周年記念ではどのようなことをやってきたのか。（委員）

③ ゴルバチョフ大統領を招いての講演会や帆船フェスティバルなどの大きなイベントのほか、多くの冠事業を行ってきた。

② 姉妹都市やブラジルにいる那覇市出身の方を招いて、芸能公演やパレードを盛大



にやれたらと考えている。(会長)

① ちょうど100周年の2021年に世界のうちなーんちゅ大会があるので、これに合わせてできると思う。

② 次回の実行委員会のときで構わないので、

・2021年に開催される大きなイベント等の情報

・これまでの那覇市の100年を振り返って、どういう歴史や経済の発展があったかを紹介してほしい。(委員)

② 「那覇市の100年」という写真集が古本屋にあり購入した。ビジュアルの記録などを事務局で探してもらって、WEBで公開したり100年写真展をやったらイメージし易いと思う。(委員)

① 個人的に泡盛の「仕次ぎ」という言葉が好き。那覇市のこれまでの100年も、これからの100年にうまく仕次ぎしていきたいと思う。

② 100周年のときに、泡盛の仕次ぎや古酒を振る舞えればと思う。(委員)

② 社会福祉協議会では老人センターが中心になって芸能チャリティをやっており、今年度は子どもたちも交えて舞踊や合唱などを行った。100周年では新市民会館などで何か一緒にできればと思う。(委員)

② 委員に女性が少ない。男性視点に偏らないよう、参与に女性を入れてはどうか。(委員)

① ご提案として受け止めたい。

① 市民、那覇市全体がわくわくするような記念事業を行っていききたい。皆さまの積極的なご参画、活発な議論をお願いしたい。

以上